

安全対策課

安全対策課

2-1-15 (決算書 124 ページ)

○生活安全対策費

○環境浄化対策事業

1 旅館の建築及びレンタルルーム営業に関する指導要綱の運用状況

(単位：件)

区分	平成20年度		平成21年度		平成22年度		平成23年度		平成24年度	
	旅館建築等	レンタルルーム営業	旅館建築等	レンタルルーム営業	旅館建築等	レンタルルーム営業	旅館建築等	レンタルルーム営業	旅館建築等	レンタルルーム営業
事前協議	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同意申請	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
同意又は不同意	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
工事完了検査	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
勧告	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

- 武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則
- 武蔵野市旅館・レンタルルーム規制条例
- 武蔵野市旅館の建築等に関する指導要綱
- 武蔵野市レンタルルーム営業に関する指導要綱

2 環境浄化審議会

環境浄化特別推進地区に関する事項、旅館・レンタルルーム規制条例に関する事項及び勧誘行為等適正化特定地区の指定に関する事項その他市長が必要と認める事項を調査、審議する。

H25. 1. 24 審議会実施。

- 武蔵野市環境浄化に関する条例
- 武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則

3 防犯活動等

飲食店業者などのための講習会

開催日	H24. 11. 14
場所	武蔵野公会堂
対象	市内で飲食店営業などを営む者及びその従業員
参加者	85 人
市の対応	環境浄化に関する市の施策を説明し、参加者には受講済ステッカーを配布した。

- 武蔵野市環境浄化に関する条例

4 まちづくり事業

環境浄化特別推進地区

事業区分	事業概要	備考
地域の環境浄化及び活性化	道路清掃 フラワーボットの設置 街路灯の電気料金助成	毎日実施 補助事業 //

- 武蔵野市環境浄化に関する条例
- 武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則
- 環境浄化特別推進地区における商業活動活性化事業補助金交付要綱

5 防犯カメラの運用状況

環境浄化特別推進地区内 4 箇所に防犯テレビカメラを S53. 4 (内、1 箇所については平成 12 年) から設置。H24. 3 吉祥寺駅東部地区及び南口に防犯カメラ 10 台新増設し、既設 4 台の改修と合わせて 14 台設置した。東部地区の防犯カメラ 8 台については、モニターを従来どおり東口交番に設置。H24. 3. 16 に設置記念式典及び環境浄化推進啓発キャンペーンを実施。

- 武蔵野市環境浄化に関する条例
- 武蔵野市環境浄化に関する条例施行規則
- 武蔵野市防犯カメラの管理及び運用に関する規則
- 環境浄化特別推進地区における防犯カメラの管理及び運用に関する要綱

6 歳末特別環境浄化推進パトロール

吉祥寺東部地区の安全・安心のまちづくりをアピールするため、市長を先頭に市民や関係機関と連携して「歳末特別環境浄化推進パトロール」を実施した。

日時	H24. 12. 21 18:00~19:00
集合・解散	吉祥寺駅北口駅前ロータリー部分
対象	環境浄化特別推進地区 (吉祥寺駅北東地域及び南東地域)
参加者	100 人

- 武蔵野市環境浄化に関する条例
- 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例

安全対策課

○生活安全対策事業

1 市内安全パトロール

武蔵野市青色防犯パトロール隊「ホワイトイーグル」による市内安全パトロールの実施。市内を3地区に分けて、3台の青色回転灯装着車両により、学校や子ども施設を中心に巡回。(H14. 11. 18 運用開始)

ホワイトイーグル隊員による市内児童へのセーフティー教室を7回開催 (H24. 5. 25 第1回 第四小・H24. 7. 4 第2回 本宿小・H24. 7. 27 第3回 市役所・H24. 11. 21 第4回 市役所・H24. 12. 21 第5回 桜堤保育園・H24. 12. 21 第6回 ひまわりママ・H25. 1. 17 第7回 境保育園)

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

2 武蔵野市市民安全パトロール隊

市民による有償ボランティアのパトロール隊。

市内を3地区に分けて、67名 (H24. 10. 25 現在) の隊員で専用のジャンパー、帽子、腕章を身につけ、時間帯は、登下校時を中心に実施。(H16. 10. 26 運用開始)

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市市民安全パトロール隊委員会設置要綱 —
— 武蔵野市市民安全パトロール隊設置要綱 —

3 つきまとい勧誘行為等の指導

武蔵野市安全パトロール隊「ブルーキャップ」によるつきまとい勧誘行為及び路上宣伝行為等の指導。11名の隊員で活動。また、悪質な違反者への対策として、半年以内に3回以上警告を受けた違反者を使用し、又は勧誘を委託する店舗の責任者に対し、つきまとい勧誘行為指導通知書を配達証明郵便で通知している。(H14. 11. 11 運用開始)

指導状況	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
つきまとい勧誘指導	55	59	47	48	37
つきまとい勧誘警告	6	4	4	6	7
つきまとい勧誘行為指導通知書交付	1	—	—	—	—
路上宣伝行為指導	5,661	5,367	6,211	5,928	5,831

— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例 —
— 武蔵野市つきまとい勧誘行為の防止及び路上宣伝行為等の適正化に関する条例施行規則 —

4 吉祥寺緊急安全対策会議の開催

H25. 2. 28に吉祥寺で発生した強盗殺人事件を踏まえ、H25. 3. 18第1回吉祥寺緊急安全対策会議を開催。吉祥寺のまちの安全安心向上のための総合的な対策の検討を協議し、関係機関等が連携を図ることにより、吉祥寺の安全対策を推進することを目的とする。吉祥寺ミッドナイトパトロールによる24時間巡回態勢をとることを決定。(H25. 4. 1 運用開始 午後9時から午前7時30分2名体制)

— 武蔵野市生活安全条例 —

5 建築主に対する指導

新たに市の区域内で戸数15戸以上の共同住宅などの建物を建築しようとする者に対し、当該建物における犯罪を予防するために必要な設備の設置に関して、武蔵野警察署長と協議するよう指導する。

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
指導件数	29	7	9	18	27
(うち共同住宅(件))	(23)	(6)	(6)	(13)	(13)

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

6 武蔵野市生活安全会議

市民生活の安全を確保するための施策に関し、関係機関(武蔵野警察署、武蔵野消防署、多摩府中保健所、武蔵野市消防団)と協議し、また、武蔵野市生活安全計画を策定することを目的とした会議。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H25. 2. 20	・平成25年度武蔵野市生活安全計画について

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

7 武蔵野市生活安全対策推進協議会

武蔵野市生活安全計画の推進を図るため、関係機関、市民団体等と協議することを目的とした協議会。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H24. 5. 23	・武蔵野市生活安全計画の発表 ・各団体の安全に関する活動について ・ホワイトイーグル、ブルーキャップ及び武蔵野市市民安全パトロール隊の活動状況について

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

8 武蔵野市市民安全大会

開催日	H24. 6. 16
場所	武蔵野スイングホール
参加団体等	武蔵野警察署、武蔵野消防署、多摩府中保健所、武蔵野市消防団、東京電力、武蔵野防犯協会、武蔵野市生活安全対策推進協議会、東京都青少年・治安対策本部、一般市民他
参加者数	184人
行事内容	・平成24年度武蔵野市生活安全計画の公表 ・講話「武蔵野市の犯罪情勢と少年犯罪について」 ・防災講話「地震に対する備え」 ・講話「吉祥寺で活動するブルーキャップについて」 ・実演式講話「暴力団排除要綱」

— 武蔵野市生活安全条例 —
— 武蔵野市生活安全条例施行規則 —

安全対策課

9 AED 有効活用推進事業

H. 20. 12. 22、東京武蔵野ライオンズクラブから4台のAED 寄贈を受け、市内の24時間営業のコンビニエンスストアに設置したことに伴い、救命事態発生時に市民への貸し出しを行うAED 有効活用推進事業を開始。また、緊急時に自己所有AED の貸し出しを行う協力事業者を募集している。

－武蔵野市生活安全条例－

10 停電等に伴う連絡会議

東日本大震災による発電所被害を受け、東京電力と市内関係機関等が情報を交換し連携を図ることにより、市民の安全を確保することを目的に開催、平成23年度は「停電対策会議」平成24年度からは「電力需要情報連絡会議」に名称変更。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H24. 5. 31	・東日本大震災に伴う計画停電等の経緯と、夏場の電力不足における停電及び節電について 参加者：関係8団体、庁内12部署

－武蔵野市生活安全条例－

11 避難者サポートニュース

東日本大震災により、武蔵野市に避難された方へ、様々な情報提供を行うため、情報提供紙として「むさしの避難者サポートニュース」を発行している。23年度は月2回発行。第1回4月25日～開始

－武蔵野市生活安全条例－

－武蔵野市における東日本大震災に伴う避難者の登録に関する規則－

12 武蔵野市暴力団排除条例

都内でも有数の繁華街を抱える本市において、市の現状を踏まえた実効性の高い対策が必要なことから、本市の暴力団に対する強い姿勢を明らかにし、市や市民、事業者の責務等を明示した条例の制定が必要なことから「武蔵野市暴力団排除条例」をH24. 4. 1より施行。都条例とともに、この条例に基づいて市民、事業者、警察等の行政機関との協働により、安全・安心のまちづくりを推進する。

－武蔵野市暴力団排除条例－

○国民保護対策事業

1 武蔵野市国民保護協議会

武蔵野市国民保護計画等に対する意見や国民の保護のための重要事項を審議することを目的とした協議会。

回	開催日	主な会議内容
第1回	H24. 11. 12	・4月の北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射に伴う落下物に対する市の対応について ・全国瞬時警報システム（J-ALERT）による防災行政無線を用いた全国一斉自動放送試験実施結果について

－武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）－

－武蔵野市国民保護協議会条例－

－武蔵野市国民保護協議会運営規程－

2 全国瞬時警報システム（J-ALERT）

有事情報に関する情報や緊急地震速報といった対処に時間的余裕の事態が発生した場合に、人工衛星を用いて情報を送信し、市区町村の防災行政無線等を自動起動させ、国からの緊急情報を住民に伝達する。本市ではH23. 3月末に整備を完了し、H. 23. 4. 1から運用を開始した。H24. 9. 12 J-ALERT 全国一斉自動放送試験を実施、防災行政無線屋外スピーカーを使用し10時と10時30分の2回にわたり、訓練放送を流した。

－武力攻撃事態等における国民の保護のための措置に関する法律（国民保護法）－

9-1-4（決算書 234 ページ）

○災害対策費

○一般管理経費

1 災害対策職員住宅

休日・夜間等における災害発生時の緊急初動態勢を確保する。

住宅名	所在地	種別
北町災害対策職員住宅	吉祥寺北町1-11-7	世帯住宅 2DK (2戸)
東町災害対策職員住宅	吉祥寺東町4-9-4	世帯住宅 2LDK (2戸) 単身者住宅 1K (16戸)
中町災害対策職員住宅	中町3-5-12	単身・世帯住宅兼用 1DK (8戸)
境南町災害対策職員住宅	境南町3-16-7	単身・世帯住宅兼用 1DK (9戸)

－武蔵野市災害対策職員住宅管理規程－

－休日、夜間等における災害発生時の緊急初動態勢に関する規程－

防災課

防 災 課

9-1-1 (決算書 230 ページ)

○常備消防費

1 消防事務委託

常備消防を東京都に委託する。

(1) 消防事務委託経費の推移

(千円)

年度	区分	委 託 費	前年度比較
20		1,651,655	△3,190
21		1,584,587	△67,068
22		1,642,417	57,830
23		1,604,781	△37,636
24		1,614,314	9,533

(2) 委託消防力の現況

① 消防職員数

区分	職 員							主 事	計
	消防監	司令長	司令	司令補	士 長	副 消防士長			
本 署	1	3	13	28	27	42	2	116	
境	—	—	1	5	8	15	—	29	
吉祥寺	—	—	1	10	9	18	—	38	
計	1	3	15	43	44	75	2	183	

② 消防自動車数

区分	種 別										
	ポンプ車	梯子車	化学車	救急車	査察広報車	指揮隊車	災害多目的車	救助車	非常用ポンプ車	非常用救急車	計
本 署	1	1	—	1	3	1	1	1	2	1	12
境	2	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2
吉祥寺	1	—	1	1	—	—	—	—	—	—	3
計	4	1	1	2	3	1	1	1	2	1	17

(3) 火災発生状況

① 火災発生及び損害件数

火災件数	建 物				車 両	その他
	全 焼	半 焼	部分焼	ぼ や		
38	1	1	2	24	2	8
焼失床面積(㎡)	損害見積額(千円)		罹災世帯	罹災人員	死 者	負傷者
154	36,360		17	38	1	9

② 火災原因別件数

原因別	放 火 ・ 放火疑い	電気機器 ・ 配 線	たばこ	ガス器具	火遊び	たき火	その他	計
件 数	6	7	8	4	1	2	10	38

防災課

③月別火災発生状況

月 別	火災発生件数	焼失面積	主 な 火 災 現 場
4	1	—	
5	4	—	
6	1	—	
7	1	—	
8	5	—	
9	2	32 m ²	9/6 吉祥寺北町1丁目
10	2	—	
11	7	—	
12	5	85 m ²	12/29 吉祥寺東町4丁目
1	5	37 m ²	1/14 吉祥寺南町3丁目、死者1名
2	1	—	
3	4	—	
計	38	154 m ²	

④町別火災発生件数

町 別	東 吉 祥 町 寺	南 吉 祥 町 寺	本 吉 祥 町 寺	北 吉 祥 町 寺	御 殿 山	中 町	西 久 保	緑 町	関 前	八 幡 町	境	境 南 町	桜 堤	計
件数	2	8	3	4	1	1	2	2	2	2	3	6	2	38

⑤武蔵野市内救急隊出場状況及び救護人員

種 別 月 別	事故 件数	収容 人員	事 故 等 の 内 訳									
			交通事故		急 病 人		火災負傷		一般怪我		その他	
			事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員	事故 件数	収容 人員
4	646	567	55	54	364	302	—	—	105	98	122	113
5	595	520	35	31	337	295	—	—	101	89	122	105
6	572	515	42	41	352	307	1	1	94	90	83	76
7	765	694	57	57	444	398	2	1	121	114	141	124
8	663	579	40	39	390	341	4	—	107	94	122	105
9	643	581	43	40	376	338	3	1	102	93	119	109
10	612	557	48	46	323	291	1	2	107	100	133	118
11	634	565	44	43	372	328	3	—	112	101	103	93
12	802	713	59	57	478	422	2	—	138	124	125	110
1	805	705	46	42	486	429	6	3	128	107	139	124
2	602	522	44	44	367	311	1	—	95	84	95	83
3	665	584	43	37	400	355	5	1	112	103	105	88
計	8,004	7,102	556	531	4,689	4,117	28	9	1,322	1,197	1,409	1,248

防災課

9-1-2 (決算書 232 ページ)

○非常備消防費

1 消防団

消防団は、災害時には消防署と連携して延焼阻止や救助救出活動等に従事し、平常時は地域住民に対し初期消火や応急救護等について技術的な訓練指導を行なうなど、地域防災の中核として重要な役割を担っている。

(1)組織

①本部

(人)

団 長	副団長	分団長	計
1	3	6	10

②分団

(人)

分団数	分団長	副分団長	部 長	班 長	団 員	計
10 個分団	10	10	20	40	167	247

(2)消防団行事及び訓練演習

月 日	行事及び訓練演習	場 所
5/12	水防訓練 (本部・全分団)	市立むさしの市民公園
5/19	消防団員専科教育<警防科>	東京都消防訓練所
6/ 2	消防団員専科教育<機関科>	東京都消防訓練所
6/ 3	放水訓練 (本部・5 個分団)	東京消防庁第八消防方面本部
6/10	放水訓練 (本部・5 個分団)	東京消防庁第八消防方面本部
6/16	消防団員特別教育<救急科>	東京都消防訓練所
7/ 7	幹部教育研修<初級>	東京都消防訓練所
7/23	消防演技訓練 (5 個分団)	市立第一中学校
7/25	消防演技訓練 (5 個分団)	市立第一中学校
8/11~12	国体リハーサル大会 (本部)	武蔵野総合体育館
8/26	総合防災訓練 (本部・全分団)	市立第一中学校
9/ 1	予知対応型訓練 (本部・全分団)	各分団区域
9/23	北多摩地区消防大会 (本部・全分団) 荒天中止	東大和市桜が丘市民広場
11/ 8	庁舎総合防災訓練 (2 個分団)	武蔵野市役所
9/29~30	幹部教育研修 (中級)	東京都消防訓練所
11/10	東京都消防操法大会	東京都消防訓練所
11/9~15	秋の火災予防運動実施 (本部・全分団)	市内全域
	" 市内巡回広報 (全分団)	"
	" 各家庭防火診断 (全分団)	"
10/15	操法訓練 (5 個分団)	市立第一中学校
10/20	武蔵野消防署震災訓練 (全分団)	市内全域
11/18	出初式操法・放水訓練 (本部・全分団)	消防大学校
12/26~31	歳末消防特別警戒 (全分団巡回広報)	市内全域
12/27	" 警戒本部巡視 (団本部)	各分団詰所
12/30	" " (市長他)	"
1/ 6	出初式予行演習 (本部・全分団)	都立武蔵野中央公園
1/13	出初式 (本部・全分団)	都立武蔵野中央公園
1/24	文化財防火デーに伴う演習 (本部・1 個分団)	月窓寺
2/ 3	幹部教育研修<上級>	東京都消防訓練所
3/1~7	春の火災予防運動実施 (本部・全分団)	市内全域
	" 市内巡回広報 (全分団)	"
	" 各家庭防火診断 (全分団)	"
3/16	上級救命講習会 (本部・全分団)	第四中学校
3/20, 24	上級救命講習会 (本部・全分団)	武蔵野市役所

防災課

(3)消防団員出動状況（火災等）

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	市 内	市 外	
		回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	回数	延人数	
本部	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	4	2	1	-	-	-	3	-	1	-	2	-	-	-	4	-	18
	延人数	-	-	-	-	-	-	5	-	10	9	8	-	-	-	12	-	2	-	7	-	-	-	11	-	64
1分団	回数	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	1	-	9
	延人数	-	10	-	-	-	-	-	-	23	-	13	-	-	-	-	-	9	-	23	-	-	-	6	-	84
2分団	回数	-	1	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	3	-	11
	延人数	-	11	-	-	-	-	-	-	14	-	5	-	-	-	-	-	6	-	16	-	-	-	17	-	69
3分団	回数	-	1	-	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	1	-	2	-	-	-	3	-	12
	延人数	-	4	-	-	-	-	-	-	34	-	8	-	-	-	-	-	1	-	20	-	-	-	27	-	94
4分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	3	-	9
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	20	-	15	-	-	-	-	-	3	-	5	-	-	-	24	-	67
5分団	回数	-	-	1	-	-	-	1	-	4	1	1	-	-	-	2	-	1	-	2	-	-	-	3	-	16
	延人数	-	-	2	-	-	-	5	-	32	5	10	-	-	-	14	-	4	-	9	-	-	-	23	-	104
6分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	1	1	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7
	延人数	-	-	-	-	-	-	7	-	13	6	10	-	-	-	14	-	-	-	-	-	-	-	10	-	60
7分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	1	2	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	7
	延人数	-	-	-	-	-	-	15	-	8	13	-	-	-	-	19	-	-	-	-	-	-	-	6	-	61
8分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	1	-	6
	延人数	-	-	-	-	-	-	6	-	-	8	-	-	-	-	18	-	-	-	-	-	-	-	5	-	37
9分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	1	-	5
	延人数	-	-	-	-	-	-	7	-	-	6	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	11	-	46
10分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	2
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	-	-	-	-	16	-	25
合計	回数	-	3	1	-	-	-	6	-	23	8	7	-	-	-	15	-	6	-	11	-	-	-	22	-	102
	延人数	-	25	2	-	-	-	45	-	154	47	69	-	-	-	108	-	25	-	80	-	-	-	156	-	711

防災課

(4)消防団員出動状況（誤報等）

		4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月		合計
		市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	市内	市外	
本部	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	3	-	2	-	3	-	1	-	2	-	5	-	1	-	3	-	22
	延人数	1	-	-	-	-	-	3	-	9	-	12	-	7	-	3	-	3	-	18	-	5	-	9	-	70
1分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	4	-	-	-	2	-	12
	延人数	12	-	-	-	-	-	4	-	5	-	-	-	7	-	-	-	18	-	39	-	-	-	15	-	100
2分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	4	-	1	-	2	-	13
	延人数	10	-	-	-	-	-	8	-	5	-	-	-	7	-	-	-	13	-	32	-	5	-	12	-	92
3分団	回数	1	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	-	-	2	-	4	-	-	-	2	-	12
	延人数	6	-	-	-	-	-	5	-	5	-	-	-	6	-	-	-	20	-	39	-	-	-	23	-	104
4分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	1	-	-	-	1	-	4	-	1	-	3	-	12
	延人数	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	6	-	7	-	-	-	8	-	22	-	6	-	15	-	69
5分団	回数	-	-	-	-	-	1	1	-	1	-	2	-	2	-	1	-	2	-	5	-	1	-	3	-	20
	延人数	-	-	-	-	-	5	8	-	4	-	13	-	17	-	10	-	14	-	32	-	8	-	23	-	142
6分団	回数	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	1	-	1	-	-	-	1	-	1	-	2	-	10
	延人数	-	-	-	-	-	-	2	-	11	-	20	-	6	-	9	-	-	-	7	-	1	-	16	-	72
7分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	5
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	8	-	12	-	-	-	-	-	8	-	-	-	5	-	37
8分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	11	-	-	-	12	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	23
9分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	14	4	-	-	21	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39
10分団	回数	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	4
	延人数	-	-	-	-	-	-	-	-	10	8	-	-	15	-	-	-	-	-	-	-	9	-	-	-	42
合計	回数	5	-	-	-	-	1	7	-	12	2	8	-	16	-	3	-	11	-	28	-	6	-	18	-	117
	延人数	37	-	-	-	-	5	35	-	78	12	59	-	117	-	22	-	76	-	197	-	34	-	118	-	790

防災課

(5) 消防団員出動状況（訓練等）

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
		訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	訓練	
本部	回数	4	3	3	4	5	3	3	3	3	3	-	5	39
	延人数	21	18	15	12	15	12	22	20	24	23	-	19	201
1分団	回数	3	2	2	3	3	3	3	4	8	9	6	8	54
	延人数	38	9	7	43	37	35	24	32	66	85	52	59	487
2分団	回数	4	2	3	2	2	3	2	3	6	2	6	6	41
	延人数	38	6	21	24	20	14	18	12	64	29	51	37	334
3分団	回数	2	3	4	2	1	1	2	5	5	3	1	6	35
	延人数	13	16	17	25	5	5	20	35	51	38	11	42	278
4分団	回数	2	3	4	4	2	4	2	6	5	3	1	10	46
	延人数	15	18	38	41	21	40	17	44	63	35	21	83	436
5分団	回数	2	2	3	1	2	3	3	6	5	6	-	5	38
	延人数	13	6	22	14	22	23	40	53	73	62	-	34	362
6分団	回数	2	2	4	5	2	2	1	7	6	4	-	6	41
	延人数	18	6	42	65	12	23	14	36	76	47	-	39	378
7分団	回数	2	6	1	3	4	5	2	3	6	5	-	4	41
	延人数	18	37	8	29	27	27	22	25	82	57	-	20	352
8分団	回数	4	5	3	3	2	3	6	5	6	6	-	6	49
	延人数	31	36	26	18	11	21	25	30	56	65	-	31	350
9分団	回数	6	3	3	5	3	3	4	3	6	5	-	7	48
	延人数	87	19	26	54	23	27	28	21	82	76	-	56	499
10分団	回数	2	3	2	2	1	3	3	6	6	5	-	8	41
	延人数	23	17	17	32	5	6	11	54	96	69	-	49	379
合計	回数	33	34	32	34	27	33	31	51	62	51	14	71	473
	延人数	315	188	239	357	198	233	241	362	733	586	135	469	4,056

(6) 都三多摩地区消防運営協議会

年月日	内 容	場 所
24. 5. 31	東京都三多摩地区消防運営協議会 通常総会	東京自治会館
25. 1. 23	〃 第二部会	東京自治会館
25. 1. 25	〃 第一部会	東京自治会館

2 出初式

開催日 平成 25 年 1 月 13 日（日）

場 所 都立武蔵野中央公園

主な内容 服装検閲、特別演技（亜細亜大学吹奏楽団）

表彰

特別優良消防団表彰（東京消防庁消防総監）武蔵野市消防団

優良分団表彰（東京都三多摩消防団連絡協議会長）第 9 分団

優良分団表彰（東京消防庁武蔵野消防署長）第 4、5 分団

優良分団表彰（市長）第 3、10 分団

永年勤続団員表彰（市長）他

— 消防法 —

— 武蔵野市消防団に関する条例 —

防災課

9-1-3 (決算書 232 ページ)

○消防施設費

1 消防水利

武蔵野消防署との消防水利の設置等に関する協定に基づき効果的な消防水利の確保に努めている。

(1) 消防水利現況

① 防火水槽

区分 町別	10～20m ³ 未満			20～40m ³ 未満			40～100m ³ 未満			100m ³ 以上			合計		
	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計	公設	私設	計
吉祥寺東町	—	—	—	—	—	—	11	—	11	8	1	9	19	1	20
吉祥寺南町	—	—	—	1	—	1	10	6	16	5	1	6	16	7	23
吉祥寺北町	—	—	—	1	1	2	25	15	40	6	—	6	32	16	48
吉祥寺本町	—	—	—	3	—	3	17	10	27	4	3	7	24	13	37
御殿山	—	—	—	—	—	—	4	1	5	—	—	—	4	1	5
中町	—	—	—	2	1	3	20	16	36	2	6	8	24	23	47
西久保	—	—	—	2	—	2	12	1	13	3	1	4	17	2	19
緑町	—	—	—	—	—	—	7	5	12	5	3	8	12	8	20
八幡町	—	—	—	—	—	—	13	2	15	6	—	6	19	2	21
関前	—	—	—	1	—	1	16	2	18	6	2	8	23	4	27
境	—	—	—	1	—	1	19	17	36	4	3	7	24	20	44
境南町	—	—	—	3	1	4	22	6	28	6	5	11	31	12	43
桜堤	—	—	—	2	—	2	6	10	16	5	4	9	13	14	27
総計	—	—	—	16	3	19	182	91	273	60	29	89	258	123	381

② 消火栓

区分 町別	公設	私設	計	区分 町別	公設	私設	計
吉祥寺東町	71	—	71	緑町	27	10	37
吉祥寺南町	105	—	105	関前	73	—	73
吉祥寺本町	115	—	115	八幡町	35	—	35
吉祥寺北町	99	4	103	境	100	1	101
御殿山	23	—	23	境南町	97	3	100
中町	82	1	83	桜堤	30	—	30
西久保	61	—	61	計	918	19	937

③ その他

種別	区分	公設	私設	計	種別	区分	公設	私設	計
貯水池	100m ³ 以上	1	—	1	プール 池水路 蓄熱槽		20	6	26
	40m ³ 以上	—	2	2			—	—	—
	40m ³ 未満	1	—	1			3	—	3
雨水貯留槽		1	—	1	計	27	8	35	

防災課

(2) 消防水利施設整備状況

① 新設 (消火栓)

種別	設置年月	設置場所	規模・種類
消火栓	24. 10	吉祥寺南町 3 丁目 31 番	75m/m 地下式単口
	24. 11	西久保 3 丁目 9 番	
	25. 1	境南町 3 丁目 3 番	
	25. 2	吉祥寺南町 2 丁目 30 番	
	25. 2	吉祥寺南町 4 丁目 20 番	
	25. 3	境南町 3 番 11 号	
	25. 3	桜堤 2 丁目 2 番	
	25. 3	境南町 1 丁目 3 番	

② 撤去 (防火水槽)

種別	撤去年月	撤去場所	規模・種類
防火水槽	24. 10	境 5 丁目地内 (市道 175 号線)	40 m ³ 地下式

③ 修理等 (消火栓)

種別	内 容	件 数
消火栓	高さ調整、消火栓室取替え、鉄蓋取替え	5

④ 修理等 (防火水槽)

種別	内 容	件 数
防火水槽	標識、蓋高さ調整	3

防災課

9-1-4 (決算書 234 ページ)

○一般管理経費

1 防災会議

(1) 防災会議開催状況

- 第1回 (開催月日) 平成 24 年 4 月 27 日 (金)
 (開催場所) 市役所西棟 5 階 対策本部室
 (会議内容) ①東日本大震災に対する武蔵野市の取り組みと今後の防災対応指針について
 ②武蔵野市地域防災計画の見直しについて
 ア 武蔵野市地域防災計画修正案検討専門委員会(仮称)の設置について
 イ 武蔵野市地域防災計画修正スケジュール(案)
 ウ 被害想定

(2) 防災会議開催状況

- 第2回 (開催月日) 平成 24 年 11 月 12 日 (月)
 (開催場所) 市役所西棟 5 階 対策本部室
 (会議内容) ①報告事項
 ア 平成 24 年度武蔵野市総合防災訓練実施報告
 イ 武蔵野市地域防災計画修正案検討専門委員会経過報告
 ②審議事項
 ア 武蔵野市地域防災計画(平成 25 年修正)骨子(案)

(3) 防災会議開催状況

- 第3回 (開催月日) 平成 25 年 2 月 15 日 (金)
 (開催場所) 市役所西棟 5 階 対策本部室
 (会議内容) ①報告事項
 ア 武蔵野市地域防災計画修正案検討専門委員会の経過報告について
 イ 武蔵野市地域防災計画地域懇談会の結果報告について
 ②審議事項
 ア 武蔵野市地域防災計画(平成 25 年修正)素案について

(4) 委員の任命

- | | |
|-----------------|------|
| 24 年度中新規任命 | 18 名 |
| 24 年度中異動による補充 | - |
| 24 年度中任期満了による再任 | - |

— 武蔵野市防災会議条例 —

2 災害応急対策活動

(1) 強風に伴う対応措置

- | | | |
|--------|-----------|------------|
| (日 時) | H24. 4. 3 | 8:30~22:00 |
| (活動態勢) | 第1警戒態勢 | |
| (被害概要) | 倒木 2 ヲ所 | |

(2) 台風 4 号に伴う対応措置

- | | | |
|--------|---|-------------|
| (日 時) | H24. 6. 19~20 | 16:00~05:00 |
| (活動態勢) | 第1警戒態勢 | |
| (被害概要) | 通行止め 2 件
倒木 10 ヲ所 (民有地 6 ヲ所 / 公道 4 ヲ所)
その他 19 件 | |

(3) 台風 17 号に伴う対応措置

- | | | |
|--------|--------------------------|-------------|
| (日 時) | H24. 9. 30~10. 1 | 17:00~01:00 |
| (活動態勢) | 第3警戒態勢 | |
| (被害概要) | ブロック塀等倒壊 3 件
その他 10 件 | |

— 武蔵野市災害対策本部運営要綱 —

3 災害援助

(1) 災害見舞金及び死亡弔慰金支給状況

全 焼 (壊)			半 焼 (壊)		
件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)	件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)
3	3	90,000	-	-	-
火災による水損			床上浸水		
件数	人数	支給金額 (円)	件数	世帯 (単身)	支給金額 (円)
-	-	-	-	-	-
死亡弔慰金					
件数	人数	支給金額 (円)			
1	1	50,000			

— 武蔵野市災害見舞金等支給条例 —

(2) 被災者一時宿泊施設使用状況

宿泊人員	開設日数
4 名 (一世帯)	8 日間

— 武蔵野市被災者一時宿泊施設の管理運営に関する規則 —

防災課

4 補助事業

災害に強いまちづくりを推進するため、市民が行なう各種の安全対策に対し、補助金を交付している。

- (1) ブロック塀等改善補助及び改善資金融資あっ旋（利子補給）制度
対象：市が行った調査（平成14年度）により危険と判断されたブロック塀等の所有者

区分	内 容	1 m基準額(円)	申請件数	補助金額(円)
改修	既存のブロック塀を取り壊し、新たにパイプフェンス、ネットフェンス、ブロック塀等に改修する。	6,000	15	1,500,000

－武蔵野市ブロック塀等改善補助金交付要綱－

- (2) 災害対策用民間井戸維持管理補助 対象：市内の指定井戸所有(管理)者

一人当り補助額(円)	補助対象者数	補助金額(円)
9,000	97	873,000

－武蔵野市災害対策用井戸の所有者に対する維持管理補助金交付要綱－

- (3) 家庭用消火器等購入補助 対象：市内在住世帯

一世帯当り 補助金額(円)	申請件数	補助金額(円)
500	26	13,000
1,500	8	12,000
2,500	576	1,440,000
計	610	1,465,000

－武蔵野市家庭用消火器など購入補助金交付要綱－

○防災訓練事業

1 総合防災訓練

震度6弱以上の大地震の発生及び東海地震の警戒宣言を想定し、市、防災関係機関及び地域住民が一体となって実効性のある総合的、有機的な訓練を実施している。

- (1) 予知対応型訓練（東海地震の警戒宣言を想定）
 (日 時) H24. 9. 1 午前10時～午後1時
 (場 所) 市内全域
- (2) 発災対応型訓練（首都直下型地震想定）
 (日 時) H24. 8. 26 午前9時～正午
 (場 所) 市立第一中学校、中央コミュニティセンター、吉方病院、ハウスグリーンパーク、高齢者総合センター
 (参加者数) 訓練総参加者数・・・1,207名
 (内訳：参加職員135名、参加機関360名、市民528名、自主防災組織165名、来賓19名)

- (3) 訓練の体系

【予知対応型訓練】

応急対策本部訓練	指令伝達訓練、情報収集・情報伝達訓練、命令伝達訓練
警戒宣言対応訓練	災害対策本部設置準備訓練、情報収集・伝達訓練、広報訓練、警戒宣言伝達訓練

【発災対応型訓練】

参加型訓練	避難所設置訓練	避難所の設置および避難所生活の体験
	応急給水訓練	起震車体験・煙体験・119番通報訓練
	傷病者搬送訓練	担架や手近な手道具を用いた搬送訓練
	応急救護訓練	三角巾を用いた応急手当や止血法等の訓練
	安否情報訓練	災害時における安否情報の発信および収集の実践
	放水体験	可搬式消防ポンプを用いた放水の体験
	初期消火訓練	訓練用消火器を使用しての初期消火訓練
	救助救出訓練	手近な道具を使った救出訓練
機関訓練	炊き出し訓練	アルファ米や味噌汁の炊き出し
	水道管応急復旧訓練	破損した水道管の応急復旧の実演
	緊急物資輸送訓練	食糧や資機材の輸送訓練
	医療搬送訓練	救護所で治療困難な重傷者の医療機関への搬送
	医療救護訓練	トリアージ及び傷病者に対する医療救護を実践する訓練
	血液搬送訓練	輸血用血液の搬送訓練

防災課

	道路啓開訓練	緊急車両の通行の妨げとなる障害物等の除去訓練
	救助救出訓練	関係機関の連携による倒壊建物からの救出訓練
	消火訓練	建物火災発生時における関係機関による一斉放水
	要援護者搬送訓練	避難所から二次避難所への搬送訓練

(4)実施機関
市、警察署、消防署、消防団、その他関係機関及び市民

2 水防訓練・地震対策ひろば

本市では、地下駐車場や地階を伴った商業ビルやマンション等が多く建設されており、集中豪雨等による浸水被害を受けることが予想される。このような都市型の水災害に対応するため各種の水防活動訓練を実施している。

(日 時) H24. 5.12 午前9時～正午
(場 所) 市立むさしの市民公園
(参加者数) 約480名
(実施機関) 市、消防署、消防団、警察署、その他関係機関、ボランティア団体及び市民

機関連携訓練	パトロール訓練
	マンホール噴出防止工法作製訓練
	改良積み土のう訓練
	資材搬送訓練
市民参加訓練	家庭でできる水防技術講習会（生活用品・水のう等を使った工法）
地震対策ひろば	エレベータ閉じ込め体験
	ガス復旧方法の確認
	煙体験
	家具転倒防止器具等の展示
	災害用救助工具の体験
	地震対策、浸水対策、雨水対策等の啓発
	住宅耐震化促進に関する案内
被災地支援パネルの提示	

3 初動地域防災訓練

災害時の一時集合場所・避難所における市初動要員と学校側との密接な連携をはかり、迅速かつ適切な避難所運営を目指すことを目的として実施している。

(1)実施状況

実施日時	実施校（一時集合場所・避難所）
H24. 9. 3	第一小学校
H24. 9. 15	千川小学校
H24. 10. 6	関前南小学校、都立武蔵高校
H24. 10. 13	第二小学校、本宿小学校、井之頭小学校、第一中学校、第二中学校、第五中学校、第六中学校、大野田小学校
H24. 10. 14	第三小学校、第五小学校、境南小学校、桜野小学校
H24. 10. 20	都立武蔵野北高校
H24. 10. 27	第四小学校
H24. 11. 18	第四中学校
H24. 12. 1	第三中学校

(2)実施内容

各支部の初動要員が学校の担当者・地域住民等と顔合わせ。避難所開設までの動きの確認および備蓄資機材・設備の動作確認を行った。

(3)参加者数 約1,270人

4 防災ボランティア訓練

災害ボランティア活動の拠点である市民文化会館を使用し、災害ボランティアセンター開設・運営訓練をおこなうことで、各機関の役割の再認識と体制の連携を図ることを目的として実施している。

(1)無線通信訓練

(日 時) H25. 1.17 午後2:30～午後4:00
(場 所) 市役所、社会福祉協議会事務室、市民文化会館事務室、国際交流協会事務室
(内 容) 各関係機関に設置しているMC A無線を利用し、災害発生状況の通知や各施設の被害状況確認、災害ボランティアセンター開設指示の伝達等を行い、災害時における情報伝達方法の確認および検証を行った。

防災課

(2) 災害ボランティアセンター運営訓練

(日 時) H25. 1. 19 午前 9:00～正午
(場 所) 市民文化会館
(内 容) 市民文化会館にて災害ボランティアセンターの開設等、ボランティア班の初動態勢の確認を中心に、発災直後と発災後 2 ヶ月後を想定したボランティアの受け入れ及びマッチングの訓練を行った。なお、東京ボランティア市民活動センター・吉田氏を招き、訓練についての講評をいただいた。

(参加者数) 約 100 名
(実施機関) 市、(社福)武蔵野市民社会福祉協議会、ボランティアセンター武蔵野、(財)武蔵野文化事業団、武蔵野市国際交流協会

5 帰宅困難者対策訓練

首都直下地震により吉祥寺駅周辺に多数の帰宅困難者が発生したとの想定で、「吉祥寺ルール」に基づいた情報伝達や関係機関、一時滞在施設の対応等についての実践的な帰宅困難者対策訓練を実施した。

(日 時) H25. 3. 7 午後 2 時～4 時
(場 所) 吉祥寺駅周辺及び一時滞在施設等
(内 容) (1) 関係機関等における情報収集・伝達訓練 (MCA 無線等の活用)

- (2) 防災安全センターでの防災カメラ等活用した状況確認及び指揮指令伝達訓練
(3) 吉祥寺駅及び周辺での帰宅困難者の保護・一時待機訓練
(4) 帰宅困難者への情報伝達訓練 (緊急速報メール等の活用)
(5) 一時滞在施設への誘導訓練
(6) 支援物資搬送訓練
(7) 一時滞在施設における帰宅困難者受入及び支援物資提供訓練

(参加者数) 367 名
(実施機関) 吉祥寺駅周辺混乱防止対策協議会 (吉祥寺活性化協議会、JR 吉祥寺駅、京王電鉄吉祥寺駅、関東バス武蔵野営業所、エフエムむさしの、JCN 武蔵野三鷹、都西部公園緑地事務所、武蔵野商工会議所、武蔵野市開発公社、武蔵野公会堂、吉祥寺まちづくり事務所、ブルーキャップ、市役所、警察署、消防署)、一時滞在施設協定締結事業所、自主防災組織、防災推進員、一般公募帰宅困難者役、地域の方々等

○災害対策用器具機材備蓄品整備

1 地域設置消火器

平成 9 年度より設置基準を見直し、設置間隔を 60m に縮め、空白区域を補強・増設するとともに、保守・管理にあたっている。

(1) 設置状況

種 別	設置場所	本数	放射距離	放射時間
粉 末	市内各所	1, 171	約 5 メートル	約 15 秒
強 化 液	市内各所	231	約 7 メートル	約 35 秒

(2) 維持修理状況

処理事項	本数
盗難、いたづらによる補充	21
減圧による詰め替え	4
火災使用による詰め替え	—
格納箱の修理交換	141
一時撤去 (移設含)	25
10 年経過による交換	148
合計	339

2 食糧備蓄状況

震災時の避難人口を 49,000 人と想定し、クラッカーやアルファ米などを備蓄している。賞味期限到来まで 1 年を切った食糧については入れ替えを行い、防災訓練等が行われる際に供出している。

- (1) クラッカー
入替数量 36, 750 食
H25. 3. 31 現在 147, 000 食
- (2) アルファ米
入替数量 36, 750 食
H25. 3. 31 現在 147, 000 食
- (3) 副食 (缶詰)
入替数量 49, 200 食
H25. 3. 31 現在 98, 400 食
- (4) 災害時要援護者用食糧 (おかゆ缶)
新規購入数 24, 720 食
H25. 3. 31 現在 49, 440 食
- (5) 災害時要援護者用食糧 (粉ミルク 350g 缶)
入替数量 864 缶 (うちアレルギー疾患用 84 缶)
H25. 3. 31 現在 1, 008 缶 (うちアレルギー疾患用 84 缶)

防災課

○防災施設整備事業

1 防災行政無線設備

防災行政無線システムは、市から市民に直接情報を伝達する固定（同報）系無線と、市と市の施設及び防災関係機関相互の情報連絡を確保するための無線の2系統で構成している。H22年度に地域防災無線（アナログ800MHz帯）から防災用MCA無線へ設備更新し、デジタル化を図った。

H24年度は吉祥寺西公園、横河電機グラウンド、スイングビル屋上に固定系無線の屋外拡声子局を3ヵ所増設し、無線放送難聴地域の解消・改善を図った。

－武蔵野市防災行政無線局管理運用規程－

(1) 固定系設備設置状況

構成	局数	出力
親局	1	0.5 W
屋外拡声子局	47	
屋内戸別受信機	82	

(2) 防災用MCA無線設備設置状況

構成	局数	出力
陸上移動局	5	2 W
統制型無線機		
半固定型無線機		
携帯型無線機		
車載型無線機		

2 災害対策用井戸整備

平成9年度より、災害時の水源確保のため、避難所となる市立小・中学校に井戸の設置を進めてきた。

<設置状況>

H23. 3. 31 現在 18ヵ所（市立小中学校分）全てに設置済
 （H24年度改修箇所 市立大野田小学校）

○防災啓発事業

1 研修会・講習会

① 武蔵野市地域防災計画 地域懇談会

武蔵野市地域防災計画の修正案作成の調査研究のもととなる、市民の視点で必要と思われる防災対策について、意見・提案を求めると行った。

（日時） 第1回 平成24年12月13日（木）19時～21時
 （場所） 武蔵野スイングホール スカイルーム
 （日時） 第2回 平成24年12月14日（金）14時～16時
 （場所） かたらいの道市民スペース
 （日時） 第3回 平成24年12月15日（土）14時～16時
 （場所） 武蔵野商工会館 市民会議室
 （人数） 合計108名（事務局除く）

② 3・11東日本大震災2周年防災シンポジウム

地域防災計画、新しいステージへ！～災害医療と地域の支え合いを考える～

2部構成で行い、第1部は「東日本大震災に学ぶ災害医療のあり方」というテーマで講師にお話しいただき、第2部は「武蔵野市地域防災計画（平成25年修正）の課題～災害から命を守るための地域の課題は何か～」というテーマでパネリストの方々にお話しいただいた。

（メンバー） 講師 勝見 敦 先生（武蔵野赤十字病院救命救急センター部長）
 コーディネーター 栗田 充治 氏（亜細亜大学国際関係学部教授）
 パネリスト 高田 素子 氏（武蔵野市男女共同参画推進市民会議委員長）
 小森 まき 氏（武蔵野市医師会防災部理事 小森病院院長）
 笹野 章嘉 氏（武蔵野市コミュニティ研究連絡会会長）
 荒川 澄子 氏（武蔵野市地域福祉活動推進協議会代表者連絡会会長）
 青山 真市郎 氏（境南地域防災懇談会役員）

（日時） 平成25年3月9日（土）14時～16時45分
 （場所） 武蔵野スイングホール・レインボーサロン
 （人数） 134名（事前申込者96名、当日申込者38名）
 （うち、手話申込1名・託児申込1名）

2 地域防災訓練（共催・後援）

地域住民等による自主的な防災訓練や防災課職員による講話・講演、防災PR用品の配布、炊き出し用器材の貸し出し等、コミュニティセンター、学校、公園などを拠点に計225回行われた。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
貸出	4	4	4	17	9	12	28	32	5	13	8	20	156
訓練	1	1	1	3	—	1	3	6	2	—	—	—	18
講話・講演	1	2	9	1	2	6	5	5	2	3	4	1	41
打合せ・会議	1	—	3	—	—	—	—	—	b	—	1	2	10
計	7	7	17	21	11	19	36	43	12	16	13	23	225

防災課

3 非常持ち出し袋贈呈事業

心身に障害のある方を対象に非常持ち出し袋の贈呈を行い、いざという時に役立てていただくとともに、日頃からの備えについての大切さを認識していただくために実施している。

(対 象) 平成 23 年 4 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日までに、身体障害者もしくは知的障害者として新規に登録された方(転入者含む)

(内 容 品) 非常持出袋・LED 電灯・ポケットラジオ・軍手・三角巾・サバイバルホイッスル・水不要トイレ
(配布実績) 223 名

4 武蔵野市防災情報マップ、防災ハンドブックの作成・配布

防災情報マップ H23 年版を 10,000 部、防災ハンドブック H23 年版 4,100 部を増刷した。